

94.4.30

zoo かみね



23号

日立市かみね動物園

1994



どうぶつ わたし 動物と私

海鵜捕獲伝承者 沼田 弘 幸

ウミウは、春には繁殖のため北海道の千島列島付近にまで北上し、秋になると越冬のため、南へ移動しますが、自立市小貝浜から隣り町の十王・伊師浜にかけての海岸は、ウミウが旅の羽を休める場所です。

ウミウといえば、一般的に「鵜飼」のイメージが思い浮かびます。特に伊師浜海岸は、今日、「鵜飼地へのウミウ供給の場」としては日本で唯一、捕獲が許可されています。ウミウは保護鳥として捕獲が禁止されており、「鵜飼用」など特別な場合に限って環境庁の認可が降りるのです。

この「海鵜捕り」を専門に行なう人は、全国でも十王町に二人しかいません。沼田弘幸さん(52)は、かつて『鵜捕り名人』として知られ、平成4年にお亡くなりになった沼田安さんに着いてこの伝統技法を習得し、今では「鵜飼」で名高い岐阜県・長良川をはじめ、日本各地の鵜匠さんからの注文を一手に引き受けています。十王町に沼田さんをお訪ねしてお話をうかがいました。

——鵜捕りをはじめられたのは？——

「子どもの頃からですね。安さんと私とは親戚筋でしたもので、安さんがやっているのを見て、子どもの遊び心からでしょうか、面白くなりましてね。それがきっかけで、いろいろ手伝うようになったんです。環境庁の許可を貰って、本格的に捕るようになったのは八年前からです」

——ウは罟を使って捕るそうですね——

「そうですね。シーズンにはかみね動物園さんからも罟用に罟羽ほどお借りしていますが、これを崖のところに仕掛けて、そのうしろにある小屋でウが来るのを待つわけです。罟のウのそばへ来たところを鉤つきの竿で、足を引っ掛けて捕ります。昔はトリモチの竿を使いましたが、羽を痛めますのでね。最近あまり使いませんね。鉤竿も、ウを入れる籠も、道具は全部手作りなんですよ」

——鵜捕りのシーズンは？——

「春が4月から6月。秋が9月から12月。この2回です。鵜捕り場の条件によるんですが、春のほうが鵜匠さんからの注文通りの数が捕れます。送り先は山梨、岐阜、京都の嵐山、愛媛の大洲ほか、11ヵ所ぐらあります」

——今まで、最高の捕獲数はどれくらいですか？——

「年によって注文の数が違いますのでね。2年前に、春に40羽、秋に26羽捕りました。それが最高ですかね。ただ、捕っても全部鵜飼に使えるわけではないんですよ。人に馴れるのは2、3歳の若鳥でして、年のいったものは罟用に少し残すだけで、あとは逃がします」

——注文は増えていますか？——

「ここ2、3年かなり送りましたのでね。今後は減ると思います」

——ご苦労をされることも多いと思いますが——

「苦労はそうないんですが、鵜捕り場的小屋が断崖の中腹ですので、足場とか道の補修とかがあります。雨や風の日は、滑りやすいので危ないですね」

「今後、懸念されるのは後継者の育成でしょう。弘幸さんは、現在、もうひとりの鵜捕り伝承者である沼田雄さん(故・沼田安さんの長男)に、自らの技法を伝授しているところだそうです。

沼田さん以降の「十王町の鵜捕り」の存続は、国内の鵜飼の存続にとっても死活問題になりかねません。このため、十王町では平成5年に「鵜捕り」を町の重要無形文化財に指定し、保護育成に乗り出しました。自立市の鳥でもあるウミウ。彼らが、国内にあるほうぼうの鵜飼地を支えているのです。沼田さんの今後のご活躍に期待がかかります。

——プロフィール 沼田弘幸——

昭和16年、伊師浜(現十王町)に生まれる。鵜捕り名人故・沼田安さんの後継者として、「海鵜捕り」の伝承に取り組む。平成5年、十王町の重要無形文化財に指定。

資料提供

十王町役場 産業課・総務課

《表紙説明》 ギンギツネ

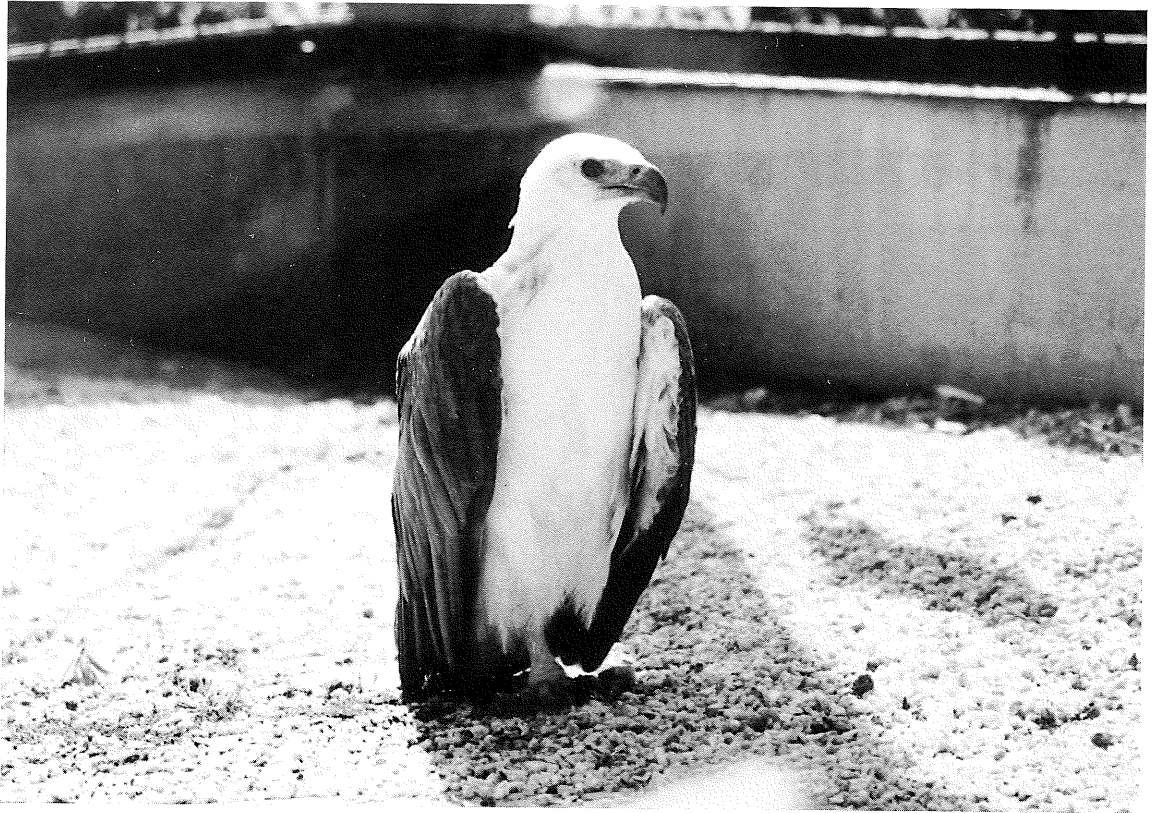
分類: 食肉目 イヌ科

生息地: アラスカ カナダ

毛色が赤黄褐色のアカギツネの中に、変異で黒色のものが現れ養殖していたところ、更に、その中に背から尻にかけて白い刺し毛が霜降状に出るものがあり、この刺し毛の白斑を遺伝的に固定したものが、ギンギツネと呼ばれています。

《もくじ》

動物と私(2)
動物園の顔(シロハラワシ)(3)
飼育レポート(4)
動物園ニュース(6)
千支にちなんで(8)
質問に答えて(10)
ア・ラ・カルト(11)



シロハラウミワシ

(ワシタカ目ワシタカ科)

インド、中国東部、南部、フィリピン、オーストラリア南部等に広く分布しており、湾口や川、湖付近で生活している。「アー、アー、アー」、または「グァー、グァー」と鳴く。餌は魚を主食とし、時には、ウミヘビや哺乳動物を捕食することもある。頭、首、腹部は白く、背、翼、上尾筒は灰褐色、尾羽は上半分が灰

褐色でそれ以上は白い。繁殖期には雄雌で上空を飛び宙返りや急降下を繰り返すディスプレイをする。

動物園での餌 (一羽当たり)

ニワトリの頭	2～3コ
魚 (サバ)	1～2匹

飼育レポート

自由樹脂を使ったツルの義嘴(人工嘴)装着の一例

正藤 陽久

はじめに このレポートは上嘴を折ってしまったタンチョウに、いれ歯ならぬいれ嘴を着けたときのもので、第88回日本動物園水族館協会関東東北ブロック技術者研究会で発表したものに追記したものです。

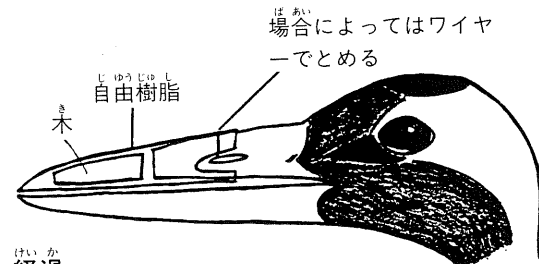
要約 上嘴の1/3を折ってしまったタンチョウに自由樹脂(60℃以上で柔らかくなり、冷えると硬くなるプラスチック)で義嘴を作製したところ、何度かの脱落はありましたが改良を加え良好な結果を得ることができました。この素材は、その場で形に合わせて成形できることが利点であり、応急手当から半永久的な処置にまで使えらると思われます。

また、麻酔せず、手で押さえて行いましたが、10分以内に終了することができました。

動物 タンチョウ(メス) 1988年5月20日孵化

けが 平成3年5月5日、大きな音に驚いて舞い上がった際、網の一部狭くなっている部分(3.6cm×1.2cm)に上嘴を差し込み、降りたときに体重がかかって折れたものと考えられました。

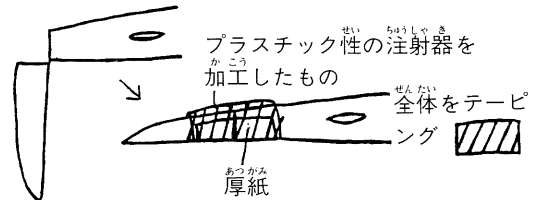
義嘴 材質:自由樹脂、木(義嘴の芯)
構造:下図のとおり



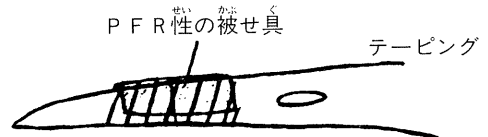
経過

H3.5/5 事故当日は上嘴が折れて垂れ下がってはいたが、かろうじてつながっていたので、応急処置として、プラスチックの注射筒を加工して固定する。抗生剤、消炎剤の投与をし、手で餌を食べさせて、しばらく様子を

観察するが、5/26から魚を自力採食するようになった。

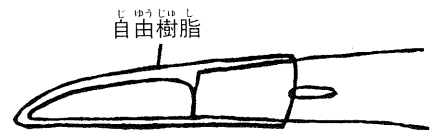


6/29 市内の歯科医と日化電材の協力を得て型どり後、PFR(ガラス繊維)性の被せ具を作成し接着剤でつけるが、密着不良のためテープを巻く。



7/10 テープをはずしてみる。接着不良のため被せ具を除去し、新たに自由樹脂で被せ具を作り装着してテープを巻く。

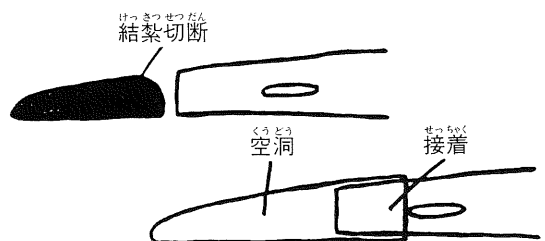
8/2 被せ具脱落。嘴の痛みは激しいが、垂れ下がることなく真直に伸びた状態を保っている。自由樹脂で全体を包込んで固定。この状態で採食に支障なく良好。



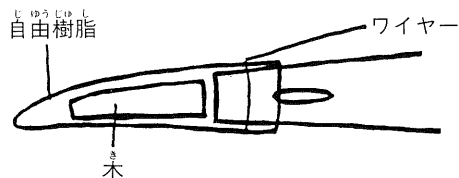
9/15 ぐらついていたので付け替える。

10/12 根本が破損したので付け替える。

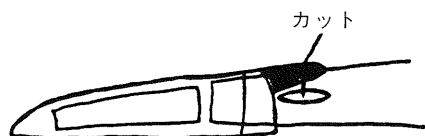
10/23 脱落。折れた嘴の状態不良のため結紮切断し、脱落したものを接着剤で装着。



11/5 脱落。現在のタイプの義嘴を初めて装着。213日間。



H4.6/4 脱落。新しいものを装着。39日間。
7/13 上嘴に腫れが見られたのでワイヤーと一部をカットする。22日間。



8/3 腫れが残るため義嘴を取り外し開放する。この間さし餌。6日間。

8/9 新しいものを装着。14日間。

8/23 脱落。新しいものを装着。40日間。

10/2 脱落。新しいものを装着。478日間。

ワイヤーを使わず密着させただけ



H6.1/22 脱落。新しいものを装着。

考察 試行錯誤の末今日に塗ったわけですが、採食、羽づくろいなどに影響なく、ますます満足いく結果が得られました。特に、478日間装着されていたものはぐらつくこともなく、しっかりとしており、密着性の良さと、嘴の状態が落ち着いたためと考えられました。しかし、結局は脱落しましたが、これは、義嘴の下嘴とのすり合わせ部分がすり減ったためであり、その部分の強化か、あるいは、定期的な付け替えが必要と思われました。また、ワイヤーで脱落防止を図るのは良策と考えますが、締め付け過ぎると腫脹するので注意が必要と思われます。

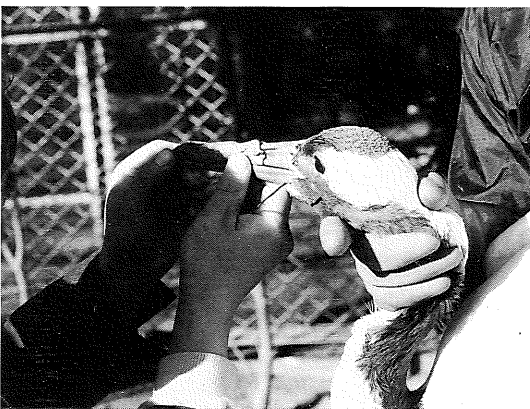
タンチョウは、全ての義嘴の装着を嫌がることはなく、密着度の良さと、義嘴の軽さ(いづれも10g程度)のためと考えられました。最後に 動物園では予期せぬ事態が起こるこ

とがあります。今回のようにツルが嘴を折ってしまったケースもそうですが、動物園の獣医師は、初めて経験すること、いろいろ工夫しなければならないことなど、さまざまな場面に対処しなければなりません。このレポートで動物園の獣医師の仕事の一端を垣間見ていただけたなら幸いです。

ツルは、今では新しい獣舎に移り、2世誕生に向け、大切に飼育されています。



上くちばしの先が折れている。



義嘴を作っているところ。



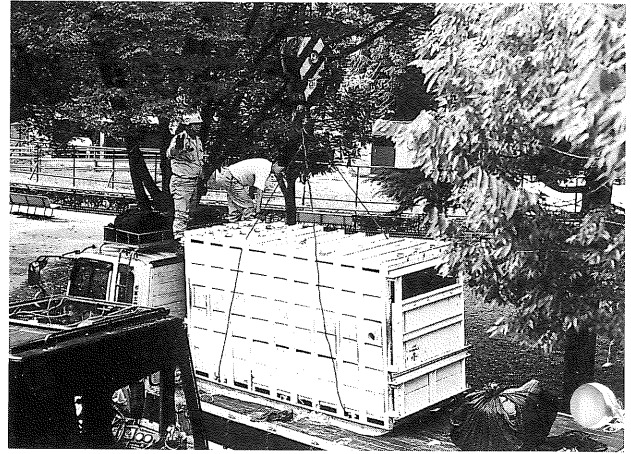
とりつけた義嘴で魚を食べているところ。



主な出来事 (H.5.8.20~H.6.3.15)

- H5. 8月20日 クロサイ 1頭(オス、2歳9か月)
 着園 アメリカのマイアミメトロ動物園生まれ
- 23日 動物入れ替え
 〔入〕ヤギ 2頭(オス)、グラントシマウマ 1頭(メス)
 〔出〕ヤギ 2頭(オス、メス)、シロオリックス 1頭(オス)、オオヅル 1羽(オス)
- 29日 ラマ 1頭(オス)繁殖
- 31日 動物資料館一部展示替え
- 9月1日 オオバタン 1羽(メス)埼玉県子ども動物自然公園へブリーディングローン*で貸し出す
 クロサイ 着園後、初めて放飼場に出す
- 10月2日 「茨城朝日」動物園取材
- 4日 コモンマーモセット 1頭(メス)
 秋田市大森山動物園より寄贈される
- 7日 動物園親子教室開催(会場:子ども動物園・ふれあい動物広場)
- 11日 猛獣脱出対策訓練実施(協力: 目立警察署、目立消防署、目立支部猟友会)
- 12~13日 (社)日本動物園水族館協会(関東・東北・北海道ブロック)合同事務主任者会議開催
- 18~19日 動物入れ替え(仙台市八木山動物公園)
 〔入〕チンパンジー 1頭(オス、愛称: ロンタ)
 〔出〕チンパンジー 2頭(オス、愛称: リキ、メス、愛称: ナナ)
- 22日 動物園親子教室開催(会場: 子ども動物園・ふれあい動物広場)
- 24日 世界飼育記録を更新していたラマ(メス、愛称: シーナ)死亡(老衰)
 飼育年数26年8ヶ月(これまでの記録: ロンドン動物園 22年4ヶ月)
 中獣舎暖房用赤外線ランプ点灯始める
- 28日 ラマ 1頭(オス)繁殖
- 31日 “かみね公園秋まつり”秋の動物園子ども写生大会(参加者239名)
- 11月3日 “かみね公園秋まつり”「特捜ロボ・ジャンパーソン」ショー開催
- 7日 サル山改修工事(ニホンザル全頭寮室に収容)
- 10日 ゾウ舎暖房用ボイラーパネル、赤外線ランプ移設工事始まる
- 14日 ヤギ 6頭(オス3、メス3)繁殖
- 20日 日立市産業祭に協賛、移動動物園開催

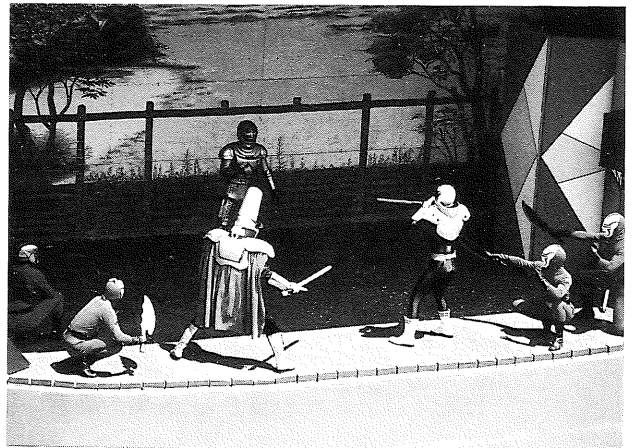
どうぶつえん
動物園



クロサイ搬入



東日本合同事務主任者会議



特捜ロボ・ジャンパーソン(秋まつり)





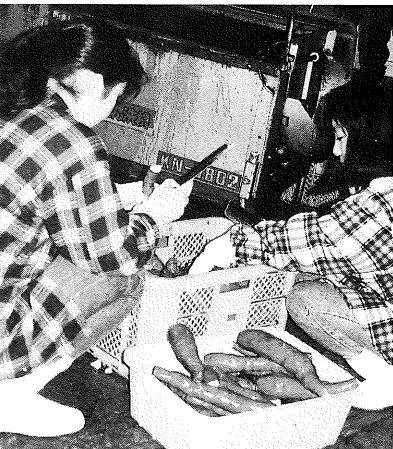
ニュース



猛獣脱出対策訓練



在りし日のラマ愛称〔シーナ〕



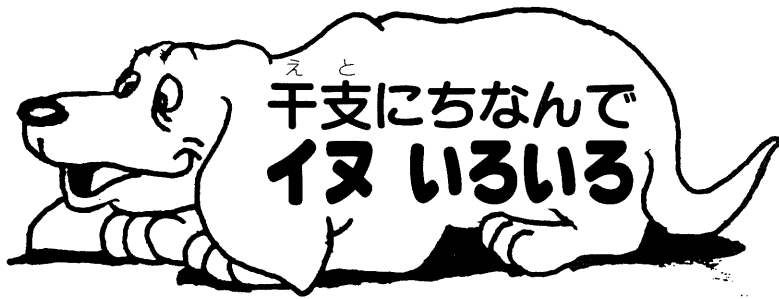
中学生体験学習 (駒王中)

●休園日のお知らせ●
 毎週月曜日及び
 12月29、30、31
 日及び元旦
 (但し4月・8月は
 休園日なし)

主な出来事 (H.5.8.20~H.6.3.15)

- 11月24日 アジアゾウの亜種判定のため、DNA (遺伝子) 解析資料として、ミネコスズコの唾液、毛根を日動水協・埼玉大に送付
 - 26日 グラントシマウマ 1頭 (オス、愛称：タツキチ) 死亡
 - 12月9日 動物入れ替え
 - 〔入〕ギンギツネ 2頭 (オス、メス)、オオキボウシインコ 1羽
 - 〔出〕アカタマリン 2頭 (オス、メス)、ニホンザル 4頭 (オス1、メス3)
 サバンナモンキー 2頭 (オス、メス)、ヤギ 2頭 (オス、メス)
 - 14日 ゾウ舎暖房開始
 - 21日 人工哺育をしていたハイロギツネの子を親と同居させる
 - H6.1月2日 動物園正月まつり、千支の置物プレゼント、秋の動物写真画展 (2月9日まで)
 - 11日 ゴマファザラシ 1頭 (オス) 死亡
 - 12日 エミユウ産卵始める
 - 18日 カバ (オス、愛称：ドボン) 死亡 (飼育年数26年)
 - 26日 チンチラ放飼場造成工事始める (旧ワニ舎改造)
 - 30日 日本モンキーセンター 園長 小寺氏来園
 - 2月2日 職場体験学習 (水戸市飯富中学校女子3名)
 - 9日 職場体験学習 (日立市駒王中学校女子8名)
 - 11日 サバンナモンキー 1頭 (オス) 後ろ足のケガのため手術する
 - 19日 アミメキリン (オス、愛称：タカ) 右前肢跛行、治療し治癒
 - 3月4日 サバンナモンキー 1頭 (性別不詳) 繁殖
 - 10日 日立市内に出没していた野生のニホンザル 1頭 (オス) 捕獲収容
 - 12日 北園売店「かばさんハウス」休憩所改装オープン
 アカタマリン 2頭 (1頭死亡) 繁殖
 - 13日 コモンマーモセット 2頭 (1頭は死亡) 繁殖
 - 15日 ワオキツネザル 1頭 繁殖
- *フリーディングローンとは、希少動物繁殖のための貸し借り





イヌは、動物の中で、ヒトとのつきあいが、一番長い動物です。愛玩用から猟犬、作業犬、警備犬など、ざっと数えただけでも200種類以上もいて、その歴史をたどれば、石器時代に野生のオオカミを飼いならして、猟犬として使っていた事から始まります。見方を変えれば、ヒトとイヌとが共存生活をして来たといってもいいでしょう。現在のイヌはその用途と品種改良とによって大きく次のグループにわけることができます。

1. 愛玩犬種：①マルチーズ ②ヨークシャテリア ③ポメラニアン ④チャウチャウ ⑤秋田犬 ⑥柴犬 ⑦チワワ ⑧パグ ⑨ペキニーズなど
2. 猟犬種：①アイリッシュセッター ②イングリッシュポインター ③ビーグル ④イングリッシュコッカースパニエルなど
3. 警備犬種：①シェパード ②ドーベルマン・ピンシェル ③エアデールテル

ア ④ボクサーなど

4. 作業犬種：①セントバーナード ②ラブラー (牧畜・牧羊犬) ドール・レトリバー ③コリー ④シベリアンハスキー ⑤イングリッシュ・シープドッグなど

以上のように、私たち人間とイヌとの密接な関係が、おわかりいただけたかと思えます。イヌは物事に対する適応性が比較的豊かな動物です。素質と訓練しだいでは、かなりの優秀さをわたしたちに、見せてくれます。しかし、それは現実の問題に適応するために働くのであって、未来に向けての思考を組み立てるではありません。イヌの性格や感情をよく知り、イヌのもっている、知恵や能力を引き出すのは、人間のしつけ、指導、訓練の仕方によって、より高度に引き出せるのではないかといえます。

なお、イヌともっと仲良くしたい方には右の比較図を参考にしてください。

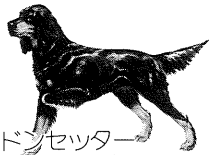
神峰公園
 至本山
 市役所
 至水戸
 6号国道
 神峰センター
 神峰ビル
 永盛書店
 雑誌・新刊書籍・一般文具
 ご用命は
永盛書店
 日上市神峰町4丁目11番24号 神峰ビル
 (神峰公園下) ☎ 0294(21)1926

小鳥及びペットの専門店
内山小鳥店
 日上市助川町2-1-15
 ☎ 21-1791

イヌとのスキンシップ



アイリッシュ・テリア



ゴードンセッター



アフガン・ハウンド



ダックスフンド



ドーベルマン



秋田犬



マルチーズ



チャウチャウ

	イヌとイヌの関係	イヌと人間の関係
餌を与える		
遊ぶ		
世話を求める		
においを調べる		
毛づくろい		
優位の確認		

動物大百科 (平凡社) から引用



高度な技術! より美しく!! より早く!!!
各種写真撮影・カラー自動現像機設置店



レインボースタジオ

いま、集合写真が好評!!

〒317 日立市神峰町 2-13-13
☎0294 (21) 6600 FAX 用

ビデオ撮影・団体・広告・婚礼写真
スピード写真・写真材料・D P E



質問に答えて

ウサギは鳥でもないのにどうして1羽2羽と数えるのでしょうか？

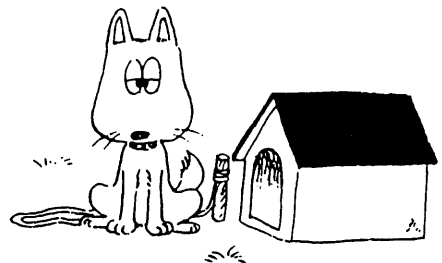
最近、ウサギが無残に殺されたニュースが報じられましたが、1羽、2羽と報道するところ、1匹、2匹、または1頭、2頭と数えるところなどまちまちでした。

どうしてこのようなバラツキがでて来たのでしょうか。辞書によりますと、くわ【羽】①鳥を数える語②ウサギを数える語とあります。また、数量呼称の一覧には、くウサギは1匹もしくは1羽とよぶこととなつていますので、1匹と書いても間違いではないのです。さて、質問にあった「なぜ1羽2羽と呼ぶようになったか」についてですが、ある説では、「昔は、宗教的な権威や習慣が庶民の間に強い影響力をもっており、その中に、『4本の足を持つ動物の肉は食べてはいけない』と固く禁じるきまりがありました。しかし、鳥の肉は食べても良いことになっていました。ただ、ウサギの肉は鳥の肉に似ていましたので庶民はウサギの肉を『鳥の肉』と偽って食していた』というのです。また、ある説によれば、ウサギはとび跳ねるし、『ウサギ』を『ウ』と『サギ』に分け、どちらも鳥だからということで、1羽、2羽と呼ぶようになったともあります。現代人の中には「かわいいウサギを食べるなんて残酷だ」と思われる方もいらっしゃるでしょうが、昔の人々には重要な蛋白質を身近に、しかも簡単に捕まえることのできたウサギから取ろうと考えたのは、当たり前な事だったので、ちなみに昔はクジラも魚だと考えられていたので、食べることができました。漢字でクジラを「魚に鯨」、つまり『鯨』と書くことから分かります。

イヌが遠く離れた場所から自分の家に戻って来るのは本当でしょうか。

遠く離れた場所からイヌが戻って来るような事例はたくさんあるようですが、これといって実証されたケースはありません。

可能性としてはつぎの2点が考えられます。ひとつは「イヌが自分なりの地図を持っている」ということです。これは方向や距離といった正確なものではなく、ポストを曲がって赤い屋根の横といった具合の簡単なものです。しかし、イヌの行動半径は数キロしかなく、それ以上離れたときは覚えていないことは難しいでしょう。もうひとつは「鳥の渡り」のように「星の位置や、地球の磁場を利用した帰郷性」が考えられますが、イヌは実際には渡りを行わないので立証されていません。アメリカでは、クマ77頭を捕獲地から64キロ以上離れた場所に運んだところ34頭が数日から3、4年の間に捕獲地点に戻ってきた例が報告されています。これは、偶然とは考えられず、何らかの手がかり(地磁気の可能性が強い)を利用したと考えられます。クマもイヌも同じ食肉目ですから、イヌにも同じ能力があると考えられないでもありません。

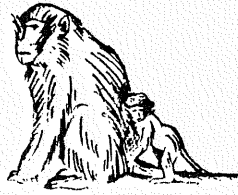


このコーナーでは皆様からの質問をお待ちしています。
ハガキで動物園までお寄せ下さい。

ア・ラ・カルト

家庭内暴力?

第一サル舎の「サバンナモンキー」は両親と兄、姉、妹という5頭の家族構成だ。たいへん仲の良い家族だったのに、突然、大事件が起こった。最近、体格がよくなってきた息子が、父親の左足に35針も縫う大けがを負わせてしまったのだ。ひところ家庭内暴力が新聞紙上を騒がせたが、まさか動物園の、サル舎でも起こるとは…。それにしても家族思いの絶対的権力者であった父親がやられてしまったのは、拍当者としてもさみしい思いがする。敗北のショックをかくせないまま、父親は獣医室で治療を受ける身の上。世代交代ということなのだろうか。今となっては息子に力ではかなわなくなったお父さん。傷が治り家族の群れに戻ってからも威厳のある父親であり続けてもらいたいのだが…。



困った動物たち

平成5年11月12日。警察から「サルを保護したので、動物園で一時的に預かって欲しい」との連絡があった。最初は、ニホンザルでもどこかで捕まったのかと思ったが、連れて来られたのは首輪を付けたカニクイザルだった。

年が改まって平成6年、またもや警察から「今度はタヌキを預かってくれ」との電話。ところが保護されてきたのは、本物のタヌキよりも「タヌキらしい姿」をしたアライグマ。「ラスカル」と言うより「狸善郎」とでも名前をつけたい心境だ。

最近のペットブームで、イヌ、ネコばかりか、イグアナにニシキヘビのような変わった動物も飼われるようになってきた。しかし、無責任な飼い主が減らない限り、捨てイヌ、捨てネコだけではなく、捨てヘビ、捨てアライグマまで珍しくなくなるだろう。こんな無慈悲な所業をくり返している人間こそ、一番「困った動物たち」かもしれない。



WWF Japanからのお知らせ

WWFは、世界の530万の人々に支持されている、民間の自然保護団体です。その各国委員会のひとつであるWWF Japan（世界自然保護基金日本委員会）は、自然環境を守り、野生の動植物を救うために資金を集めています。

みなさんも、同じ地球にいる仲間として、ぜひWWF Japanの事業に協力しませんか。

協力の方法

1. 会員になる。

会員になると会員証、パンダのバッジと機関誌が送られてきます。年会費は、

- Jrレンジャー会員（中学生まで）1,500円
- レンジャー会員（20歳まで）3,000円
- 一般会員 5,000円 10,000円 15,000円 30,000円 60,000円

2. 寄付をする。

3. 募金に協力する。

- ★ みなさんの会費や、募金は、日本国内だけでなく、世界の動植物を救うために使われます。
- ☆ 入会や寄付に関するお問い合わせは下記まで

〒105 東京都港区芝3-1-14

日本生命赤羽橋ビル6F

(財)世界自然保護基金日本委員会
業務室 ☎03-3769-1712

告知板

◎行事案内

1. 自立さくらまつり
2. ちびっこまつり 5月3・4・5日
3. 動物愛護週間の標語募集 7月5日～8月5日
4. サマースクール 7月下旬
5. 夜の動物園見学会 8月上旬予定
6. 動物ふれあい広場 常時開催（雨天中止）

飼育動物点数（平成6年3月31日現在）

哺乳類	51種	305点
鳥類	51種	219点
爬虫類	6種	37点
合計	108種	561点

ZOOかみね

編集 日立市かみね動物園

日立市宮田町5-2-22 ☎0294(22)5586 (FAX兼)

発行 財日立市公園協会

日立市宮田町5-2-22 ☎0294(22)4737

発行日 1994. 4. 20

発行人 稲葉統男



春の遠足・お花見に!!

- ★ 大小30種類の乗物
- ★ 園内に1000本の「染井吉野」桜
- ★ 都市公園だから低料金
- ★ 4月・GWは休まず営業
- ★ 常磐道日立中央ICより車で3分

※休園日：4月、8月を除く毎週月曜日(詳しくはお電話で!!)

財団法人 日立市公園協会

レジャーランド……(0294)22-4737
遊園地……(0294)23-1515

〒317 日立市宮田町5-2-22

TEL (0294) 22-4737(代)

市民プール……(0294)23-3045

ホリゾンかみね……(0294)22-2045

日立観光テレフォンサービス TEL (0294) 24-1000